

数学科の事例（2年） — 単元名「連立方程式」

① 授業の流れと留意事項

< 2年数学の授業指導案 >

学習内容の説明（20分）

(1) 板書やノートもなく時間の効率化を図り、問題演習の時間を確保する。

- ・授業が始まる前に、各自でプリント（授業・練習プリント）をとり、リフレクションカードも返却しておく。
- ・号令が終わると同時に、授業スタート、本時の目標、流れを理解させる。
- ・時間の効率化には、パワーポイントの利用が有効。
- ・この説明では、全員が分かる必要はないと思って良い。

問題演習（20分）

(1) 質問、立ち歩き自由で問題演習に取り組む。
 (2) 仲間と一緒に学び、対話を通してお互いの力を発揮し協力して学ぶ。

- ・練習プリントの作成時に、問題の構成（基本→標準→発展）に留意する。
- ・この場面の最初に必ず何時何分までを明らかにしておく。
- ・集中して取り組んでいるかアンテナをはると同時に、雰囲気を作るための全体への声かけをしていく。

振り返り（10分）

(1) 小テストに取り組む。全員が満点をとることが目標！

(2) リフレクションカードを記入する。目標をもとに振り返る。

- ・小テストの出来を把握し、その時間内の声かけの材料にする。
- ・リフレクションカードで、その授業についての生徒の思いを把握し、次の授業につなげる。また、意見を全体に紹介することもできる。

過程	指導内容	学習活動	時間	教材	評価(観点) (評価方法)
教 え る	・目標を説明する	・本時の目標を把握する	一 奇	プロジ ェク ト	・連立方程 式を利用し、 割合に関 する問題 を解くこ とができる。 (技能) 練習プ リント、小 テスト 十分満足 できると 判断され る状況
	・割合に関しての復習をさせる	・割合に関しての復習をする	一 奇	授業プ リント	
	・例題を考えさせる	・例題を考える	一 奇	プロジ ェク ト 授業プ リント	
ア ク テ ィ ブ	・練習プリントに取り扱ませる	・練習プリントに取り扱む	ガ ル ー プ	練習プ リント	スムーズに 連立方程 式を利用 して割合 に関する 問題を解 くことが できる 能力を要 す状況へ の手立て 授業プ リントを 見たり、 仲間に関 けるよう 支援する
小 テ ス ト ・ ま と め	・小テストに取り扱ませる	・小テストに取り扱む	個 別	小テス ト	
	・本時の振り返りをする。	・リフレクションカードを記入する。	個 別	リフレク ションカ ード	



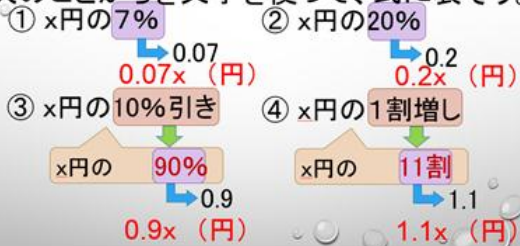
2年数学 第2章 連立方程式
2節 連立方程式の利用

今日の目標

【態度目標】しゃべる、質問する、説明する、動く、チームで協力する、チームに貢献する
【内容目標】連立方程式を利用し、割合に関する問題を解くことができる。

復習

次のことがらを文字を使って、式に表そう。



例 ある店で、シャツと帽子を買いました。定価どおりだと1組の値段は3100円でしたが、シャツは定価の20%引き、帽子は定価の30%引きだったので、代金は2300円になりました。このシャツと帽子の定価はそれぞれいくらですか。

定価(x円) + 定価(y円) = 3100円

定価の20%引き + 定価の30%引き = 2300円

定価(x円)の80% 定価(y円)の70%

$$\begin{cases} x + y = 3100 \\ 0.8x + 0.7y = 2300 \end{cases}$$

学習内容の説明

問題演習

振り返り

2年数学 練習プリント (2-10)

【めあて】連立方程式を利用し、割合に関する問題を解くことができる。

1. 次のそれぞれの問いを、連立方程式を利用して解きなさい。
- ① ある中学校の昨年度のバスケットボール部の部員数は、男女合わせて90人でした。今年度は昨年と比べて男子は10%減り、女子は15%増えたので、男女合わせて44人になりました。昨年度の男子と女子の部員数は、それぞれ何人ですか。また、今年度の男子と女子の部員数も求めなさい。

2年数学 小テスト (2-10)

氏名 ()

【めあて】連立方程式を利用し、割合に関する問題を解くことができる。

1. ある学校の昨年度の生徒数は男女合わせて90人だった。今年度は男子が4%、女子が10%増加し、男女合わせて96人になった。昨年度の男子、女子の人数を求めなさい。また、今年度の男子、女子の人数も求めなさい。

【めあて】連立方程式を利用し、割合に関する問題を解くことができる。

があり、定価はAの半分がBより200円高い。大売り出しの日に、Aは定価の1割引きにしたので、売り値は同じになった。Bの定価を求めなさい。

